

## 会 議 議 事 録

1 会議名	令和7年度 第2回長岡市図書館協議会
2 開催日時	令和8年2月24日 (火曜日) 午前10時から午前11時50分まで
3 開催場所	長岡市立中央図書館 2階 講座室1
4 出席者名	(協議会委員) 渡邊委員長、淵本副委員、小原委員、多田委員、中村委員、 笹岡委員 (事務局) 中央図書館 江田教育部長、梅沢館長、近藤総括副主幹、 平井庶務係長、石井奉仕係長 ミライエ長岡企画推進室 鈴木課長、井口主査 歴史文書館 広井館長 指定管理者 渡辺エリアマネージャー、菫澤統括責任者
5 欠席者名	三島委員、江川委員、野中委員、山本委員
6 議題	(1) 協議事項 ① 令和7年度長岡市立図書館の活動評価(案)について ② 令和7年度米百俵プレイス ミライエ長岡 互尊文庫の取 り組みについて ③ 令和8年度長岡市立図書館の運営方針(案及び互尊文庫の 基本方針(案)について ④ 令和8年度の主な事業計画(案)について
7 審議結果の概要	議題(1)について 事務局提案のとおり決定した。
8 審議の内容	
事務局	(1) 協議事項 ① 令和7年度長岡市立図書館活動評価(案)について (資料1により説明) 主な質問・意見は次のとおり

委員	有効登録者数、実登録者数が減少したことについて、年代別の動向の推移を把握し、減少の対応策に役立ててはどうか。
事務局	統計の集計方法について確認し、有効登録者数、実登録者数の減少について分析し、対応策を検討したい。
委員	新規購入冊数は何に対する割合の定義かを教えてほしい。
事務局	全蔵書数に対して、その年に購入した本の冊数の割合である。
委員	新規購入冊数の減少理由は何か。
事務局	中央館では900冊減で寄贈は150冊増となっているが、市内全体で減少している。予算減と書籍の値上がりが主な原因と思われる。
委員	郷土資料の受入れ冊数が減少している理由は何か。
事務局	古書の蔵書の充実化や資料のデジタル化、保存スペースの関係で複本の購入冊数の見直し、網羅的な収集方法の見直しにより内容を厳選して収集していることなどが影響していると思われる。
委員	歴史公文書の収集保存について、所蔵資料のデジタル化はどのように進めているのか。
事務局	ハード面での独自のデジタル化体制をもっていない。国立公文書館東日本大震災アーカイブの「ひなぎく」を活用している。
事務局	県立図書館と県内図書館が連携し、貴重な資料を撮影・デジタル化し、越後佐渡デジタルライブラリーで毎年公開している。
委員	資料のデジタル化は莫大な労力と費用が必要で単独実施は難しいことが課題。アイデアの共有ができたらと思う。
委員	テーマコーナーなど、企画展関連で展示していただき感謝している。これからもお互いに連携を進めていければと思う。
委員長	新規購入冊数が減少したが、図書館の充実の評価はAでよいのか。
事務局	収集冊数よりも活用面の充実に重点を置いてAとしたい。

委員	児童書は、購入冊数は減少したが、以前よりもバリエーションが増え、目に入る本がかなり多くなった。
委員	ボランティアで学校に行くと、各クラスで同じ本を読んでもらいたい時など、複本を購入しなくなったことで本が足りず困っている。
委員	学校配本は大変ありがたい。イベント参加者なども図書館利用へつながると思うが、参加の働きかけはどんなものがあるか。
事務局	「としょかんくん」の発行や「こめぷら」からの発信などが主だが、若い保護者は長岡市のラインが一番影響力が高いようだ。
委員	ここでの重点事業の総括評価はAAでもよいのではないか。
事務局	課題も多いため、評価は現状維持としたい。
委員	これまでの蓄積だと思う。児童書の担当者は頑張っている。どうやって本と子どもたちをつなげるかが大きな課題だった。近頃児童書の貸出冊数は増えているのではないか。
委員長	利用者アンケートのなかで「大変よい」+「よい」が昨年度の割合から減少したが、何か対応策は考えているか。
事務局	今年度は、配布に力を入れたため、これまでより無回答が増加し、全体の割合も変わったためと考えている。無回答をとると昨年と変わらない。
委員	知り合いが閉館間際に来館した際、職員に利用方法について聞いたところ、「わかりません」と答えた職員がいたという。「調べて後ほどお知らせする」と答えるなど、きちんと対応してほしい。もやもやした感情が無回答につながっているのではないか。
委員長	互尊文庫、三条市のまちやま、小千谷市のホントカなど、特殊な図書館のため、運営側の苦勞も多いと思う。情報交換会や研修など行っているか。
事務局	県立図書館主催で、互尊文庫、まちやま、ホントカがそれぞれ発表を行う機会があった。

委員	利用者数や購入冊数の減で、人口減や予算減の影響が出ていることに対して、重点事項を見渡した時、対応策なども入れたほうがよいのではないか。
事務局	本の紹介や配置など工夫し、より図書館の魅力を引き出せるよう努めたい。
委員	人口減と予算減の影響は県立歴史博物館でも同様に起きている。人口減少をやわらげるため、文化的に長岡の魅力をどう盛り上げていくかが重要。行財政運営プランは具体的に進んでいるのか。
事務局	しっかり検討し、令和10年度を目標に実施の予定。
委員	<p>ほんとうにそれでよいのか。長岡市では、校外授業の予算で旅費がカットされた。市内の小学校6年生の子どもたちが博物館に来館して、様々な資料を見てもらうせっかくの良い機会が失われた。生徒数も年間2,000～3,000人減少しているという。文化・教育に関する予算については、よく検討してほしい。非常に危機感を感じている。人口減少や予算減について、このような意見が複数出ていることを必ず議事に残してほしい。</p> <p>②「米百俵プレイス ミライエ長岡 互尊文庫の取り組み」について (資料2により説明)</p> <p>③令和8年度長岡市立図書館の運営方針(案)及び互尊文庫の基本方針(案)について (資料3、4により説明) 主な質問・意見は次のとおり</p>
委員	様々な取り組みはありがたいが、限られた人員体制でこれだけの事業を行うのは大変ではないか。今後の心配である。
事務局	市全体で、行財政運営プランのなかで職員数を減らすという目標が上がっている。図書館では、開館時間の短縮と職員の削減など実施する。セルフ貸出機の導入で、カウンターに配置する職員の人数を調整することなどを検討している。業務の見直しを図る。
委員長	以前の互尊文庫の建物に移転する戦災資料館とコラボ計画などな

事務局	<p>いか。</p> <p>令和8年度のミライエ東館のオープンにともなって市政120周年の企画展を予定。そのなかで互尊文庫の変遷などを取り上げることを検討したい。</p> <p>④令和8年度の主な事業計画（案）について （資料5により説明） 主な質問・意見は次のとおり</p>
委員	<p>おはなし会の最中に、地震など起きたことがあった。どう対応すればよいか。ボランティア向けの対応方法を教えてほしい。</p>
委員	<p>部署は違うが、図書館から司書を派遣しているまちなか絵本館をもっと市民に周知したほうがよい。長岡駅に近く、子どもの一時預かりもできてとても便利な施設だ。</p>
委員長	<p>協議事項についての質疑を終了。 以上で本日の議事をすべて終了する。</p>
事務局	<p>令和7年度第2回長岡市図書館協議会を終了</p>
<p>9 会議資料      別添のとおり</p>	